

高瀬川の「瀬切れ」解消のため

大町ダムから4回目の「追加放流」を終了しました！

大町ダムでは、10月10日に高瀬川において「瀬切れ」発生の恐れを確認したため、ダムから10日8時30分より、通常放流量に追加して水を流す「追加放流(※イメージは下記図を参照)」を開始し、11日9時00分に終了しました。追加放流は今回で4回目です。

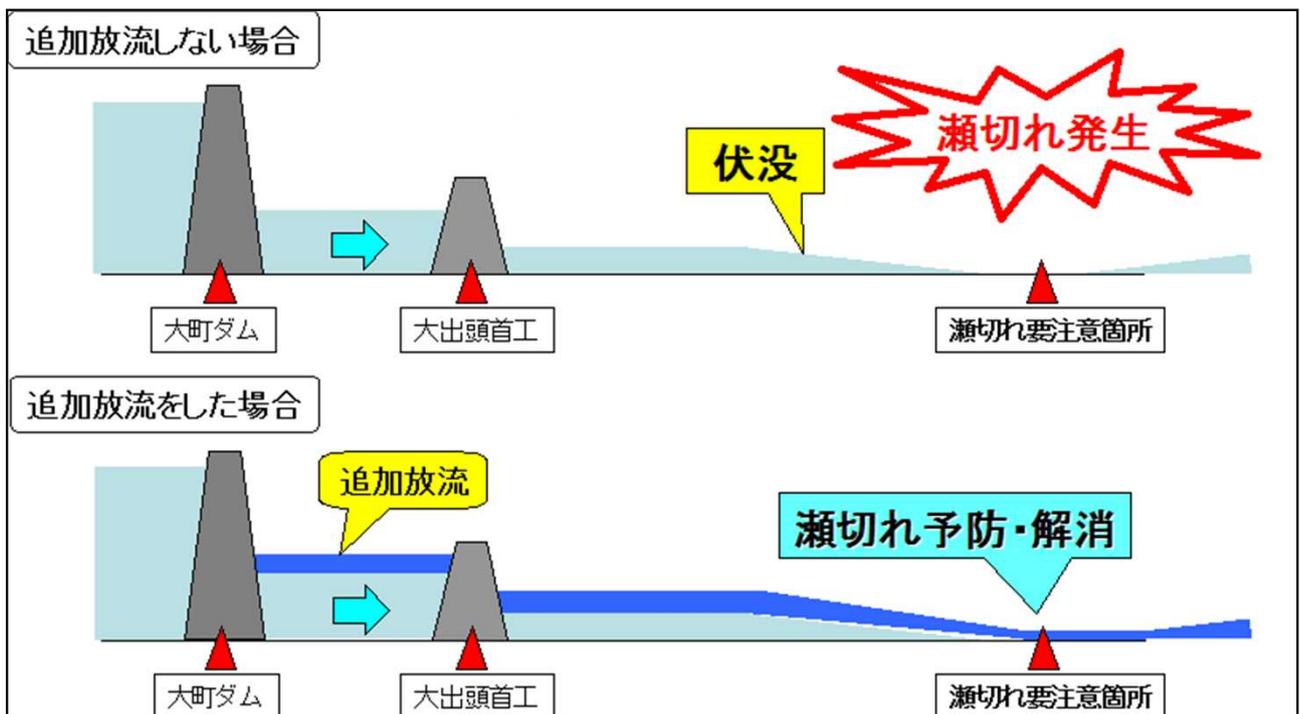
1. 経過

8月29日～30日	毎秒2.0m ³ の追加放流を実施 追加放流量:約12万m ³
10月2日～3日	毎秒2.0m ³ の追加放流を実施 追加放流量:約18万m ³
10月8日～9日	毎秒0.5m ³ の追加放流を実施 追加放流量:約3万m ³

10月10日8:30	現地にて瀬切れ発生の恐れを確認、 毎秒2.0m ³ の追加放流を開始
10月11日 9:00	高瀬川の水位回復を確認したため、追加放流を終了 今回の追加放流量:約5万m ³

※これまでの追加放流量累計:約38万m³

※瀬切れとは、川の流れが途中で途切れてしまう現象です。川本来の「流れ」をなくし、川の一部が途切れることにより魚類等の高瀬川に棲む生物に大きな影響を与えます。



※「追加放流」イメージ図